

# ほっかいどうの社会保障

2009年10月16日

北海道社会保障推進協議会

## 諸要求実現！10.15宣伝行動 120名が参加し、臨時国会に 向けて要求実現の声をあげる！

「新政治体制の下、要求実現の声を臨時国会に届けよう！」と、10月15日、札幌市大通公園で宣伝署名行動を行いました。

行動には、国民大運動道実行委員会・道社保協・道労連が呼びかけに応じて、年金者組合、新婦人、労働組合、民医連、社保協などから120名が参加しました。

年金者組合渡部委員長、北商連三浦事務局長、道社保協吉岡事務局長、新婦人道本部石岡さん、道労連名知議長が次々とマイクを握り、年金・後期高齢者医療制度・消費税・子育て支援・雇用などについて訴えました。

吉岡社保協事務局長は、「構造改革のもとで社会保障の分野が大きく後退した結果、国民の社会保障制度に対する不安が高まり、自・公政権に「ノー」の審判を下す大きな要因になった」と指摘。新しい政権は、マニフェストや三党合意で、社会保障の分野で一致する政策を掲げており、一刻も早い実現を求めました。また、後期高齢者医療制度では廃止の先送りという動きを批判し、直ちに廃止することや貧しい社会保障制度を転換して、高齢者や子どもの医療費を無料にするなど、誰もが安心して医療や介護を受けることのできる社会保障の拡充を訴えました。

多くの市民が最低保障年金実現、後期高齢者医療制度廃止、消費税増税反対などの署名に足を止めて協力していました。



### 「全道いっせい行動」は40を超える市町村・行政区・地域で取り組まれる

(結果集約中)

●旭川市では、2条買物公園で、年金者組合・旭労連・社保協・民医連から25人が参加して市民に呼びかけました。(写真左)

●札幌市内では午前中に雨の降るなか、北区・東区・白石区・厚別区・豊平区・清田区・南区・西区で実施しました。(手稲区・中央区は別の日に実施)

清田区では、延べ41人が参加してリレー宣伝・署名行動にとりくみました。西区では21人が参加して、後期高齢者医療制度廃止署名と年金署名にとりくみました。

●函館市では、五稜郭公園近くの銀行前で函館社保協と年金者組合から17人が参加して署名行動を行い100筆を超える署名が集まりました。



### 「介護保険制度の10年を考える」学習講演会

講師 伊藤 周平氏 鹿児島大学大学院教授

日時：11月14日(土) 14:00～

会場：プラニスホール(JR札幌駅直結・札幌エスタ11階)

参加費：500円

主催：介護保険制度を考える懇話会・介護に笑顔を！道連絡会

(事務局：北海道社保協)